

第8回触媒化学融合研究センター講演会

「ケイ素とホウ素の協働に基づいた遷移金属触媒反応」

産総研触媒化学融合研究センターでは、様々な分野で活躍している大学、公的研究機関、企業等の方々をお招きして、講演会を開催することで分野の垣根を越えた連携の実現を目指しています。

今回は「ケイ素とホウ素の協働に基づいた遷移金属触媒反応」をテーマとして下記の通り開催いたします。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

日時:2014年 4月 11日(金)16:00~17:15

場所:産総研第5事業所第2本館第4会議室(5-2-6603室)
(茨城県つくば市東1-1-1)



産総研てれす

講演概要:

<講師> 京都大学大学院工学研究科 合成・生物化学専攻
杉野目 道紀 教授

ケイ素とホウ素は有機合成や機能性材料開発において重要な役割を果たす半金属元素であり、これらの元素を有機骨格に組み込むための触媒的シリル化およびボリル化反応の開発は重要な研究課題となっている。我々は、ケイ素とホウ素を同時に含んだ有機化合物群が、分子多様性を指向した有機合成における優れた合成中間体となることに着目し、新しい合成反応、特にこれら二つの元素の「協働」による新しい触媒反応の開発に焦点を絞って研究を進めてきた。本講演では、(1)ケイ素とホウ素の σ 結合の直接活性化に基づいたシリルホウ素化およびシリレン発生、(2)ボリル基を配向基として用いるC-Hシリル化反応、(3)ケイ素上メチル基でのC-Hボリル化反応、について述べる。

【問い合わせ先】 触媒化学融合研究センター 担当:白川

E-mail:irc3-kouenkai-ml@aist.go.jp TEL:[029-861-2763](tel:029-861-2763)

HP:<http://irc3.aist.go.jp/>